



展示会場風景 @ギャルリ・オーブ／京都



碓井ゆい 『ミセス・ワタナベの夢と絶望 #2』
ミクストメディア／サイズ可変 2024



宮田彩加 『この視点×智歯曼荼羅』
ミシン刺繍／サイズ可変 2018



村田のぞみ 『言葉の舟を編む／Weaving a boat from memories』
サイズ可変 2023



岩崎萌森 『わらべの背護るかたち』
枠織り・編み・結び・組み／H180×W110×D130(cm) 2023



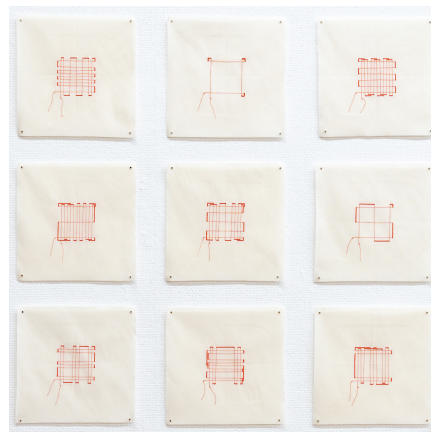
武田梨沙 『Unidentifiable』
織り／サイズ可変 2021



山下茜里 『Dancing People』
蠟染め／H400×W250×D250(cm) 2023



酒井稚恵 『2020年2月-2023年1月』
ニードルワーク、日焼けによる退色／
H60×W45(cm) 2023



大谷史乃 『Sampler - B』
ミシン刺繍／H32×W32(cm) 2022



濱田菜々 『Shelter』
ニードルワーク、オリジナルテクニック／
H10×W18×D18(cm) 2023

「ファイバーアート、サイコー」展は、1970～90年代に隆盛を極めたファイバーアートが今一度見直されている機会に合わせ、現在の繊維造形の姿を見せる意図で企画・開催した。ファイバーアート隆盛の「その後の作家」を中心に18名の作家で構成し、現在も生まれ続けている繊維を使った造形について再考した。現在活躍する作家たちが、ファイバー（素材）と技法についてどのような視座を持って制作しているのか、新たな表現を探る好機となった。会期中には、座談会と草編みワークショップを開催し、約1000人の来場者が訪れた。

会場…ギャラリー・オーブ
会期…2024年2月19日～3月3日
出展作家…青谷徳子、岩崎萌森、碓井ゆい、大谷史乃、岸田めぐみ、酒井稚恵、佐々きみ菜、武田梨沙、寺村サチコ、天牛美矢子、土井直也、長田綾美、濱田菜々、マツムラアヤコ、宮田彩加、村田のぞみ、山下茜里、吉本直子、
展覧会企画・運営…酒井稚恵